



各位

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
 代表者 代表取締役社長 児玉 正蔵
 (コード番号 6112)
 問合せ先責任者 取締役執行役員経理部長 田中 教司
 (TEL 027-322-1221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年1月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年11月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年12月1日～平成22年5月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|------------------------------------|-------|-------|-------|--------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 1,600 | 130 | 140 | 75 | 7.50 |
| 今回発表予想(B) | 1,693 | 63 | 73 | 45 | 4.52 |
| 増減額(B-A) | 93 | △67 | △67 | △30 | |
| 増減率(%) | 5.8 | △51.5 | △47.8 | △40.0 | |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年11月期第2四半期) | 1,456 | 120 | 133 | 59 | 5.92 |

修正の理由

当社の主製品である大型油圧プレス機は、形状、能力、機能のほか、納期、一台当りの金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、当社の売上は一定しておらず、季節的変動によるものでもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなるのが、当社の事業の特性であります。

このような事業の特性をもつ当社におきまして、当第2四半期における売上高につきましては、ブラジル他海外向け大型油圧プレス機を始め、国内向け油圧プレス機の売上もあり僅かではありますが、前回発表予想数値を上回る売上高を計上することができました。

利益面につきましては、良質物件の売上計上や、引き続き原価低減に努めたことで、第1四半期において発生した開発製品に係る想定外の生産コストの負担増等による損失89百万円を取り戻すことができましたが、前回発表予想数値には及ばず、不本意ながら当期第2四半期の予想利益をそれぞれ減額修正するものであります。

尚、現在国内外から大型案件の引き合いが浮上しており、成約に向け努力しているところでございます。

* 上記予想は、現時点に於いて、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以上